

専門教科 家庭 「子どもの発達と保育」 学習指導案

大阪府立〇〇高等学校

指導者 〇〇 〇〇

1. 日 時 平成〇年月〇日 (〇)

2. 場 所 普通棟 講義室

3. 学年・組 第2学年〇組 (保育専門コース、〇名)

4. 単元 (題材) 名 「成長新聞をつくろう ～1年間を振り返って～」
使用教科書: 「子どもの発達と保育 ～育つ・育てる・育ち合う」

5. 単元 (題材) の目標

1. 他者が表現したいことを引き出す、自分自身を振り返るなど、保育者として子どもと触れ合ったり子育て支援を行っている人々と交流したりする際に必要な技術を身に付ける。
2. 保育専門コースの1年間の学習を振り返り、保育体験学習で学んだこと、保育に関する進路や職業をめざす自分の成長や課題をまとめ、表現する。

6. 教材観

生徒は、乳幼児期の子どもの発達の特性や仕組みについての知識を習得し、保育体験実習を体験することで、保育や幼児教育への興味・関心を高め、意欲的に学習に取り組んできた。本単元では1年間の学習をまとめたスライドショーやこれまで記録してきた「振り返りジャーナル」からこの1年の学習を深く振り返るとともに、ペア・インタビューを行うことで、他者のフィルターを通して自分の体験を掘り下げるきっかけとする。さらには、これらの経験をもとに保育に関する進路や職業をめざしている自分自身の成長や課題を「成長新聞」としてまとめ、各自がこれからの生活や進路選択につなげたり、地域社会の保育や子育て支援への理解と貢献の意識を深めさせる。

7. 生徒観

(省略)

8. 指導観

「子どもの発達と保育」では、4月当初から傾聴の姿勢を育む「対話型絵本読み聞かせ」や規則的なペアトーク、話し合いの技法を身に付けるためのトレーニングを学習の中に意図的に仕組んで繰り返すとともに、生徒一人ひとりが「振り返りジャーナル」に学びの記録を残してきた。

集大成となる本単元では、保育専門コースの1年間の学習を終えるにあたり、ペアトークやグループ活動を通して発散・収束・活用のプロセスを体験的に学び、生徒自身が深く振り返ることを重視する。生徒が自分の成長を振り返るには、ただ単に(個人内で)自分の活動を振り返り言語化するだけでなく、他者と共有することでさらに自分を見つめる視点を広げその質を深めると考える。ペア・インタビューや成長新聞の中間報告での読み合いで、生徒の学びの質をより深める。また1年間の取組みで成長したと感じたことを「成長新聞集」としてまとめ、生徒自身の取組みの成果として完成させる。

9. 単元（題材）の評価規準

A 関心・意欲・態度	B 思考・判断・表現	C 技能	D 知識・理解
実践的・体験的な活動を通して、保育に関心を持ち、学習に意欲的に取り組もうとしている。 自分自身のこれからの人生や生活にひきつけ考えようとしている。	1年間の活動を振り返り、保育体験学習で学んだことや保育に関する進路・職業をめざす自分の成長や課題について、考えた過程を適切に表現している。	他者との対話やインタビューを通して、他者が表現したいことを引き出したり伝えたりする技術が身に付いている。 自身を振り返る技術を身に付けている。	

10. 単元の指導と評価の計画（全4時間）

時	学習内容	主な評価規準【観点】
第1時	成長新聞をつくろう ～1年間の振り返って～ オリエンテーション	実践的・体験的な活動を通して、保育に関心を持ち、学習に意欲的に取り組もうとしている。 【A】
第2時	私の構成要素	他者と対話し、自分の趣味や好きなものを伝えることができる。 【C】
第3時	ペア・インタビューをしながら1年間の活動を構造化する	1年間の活動を振り返り、体験的に学んだことについて、考えた過程を適切に表現している。 【B】 他者との対話やインタビューを通して、他者が表現したいことを引き出す技術を身に付けている。 【C】 自身を振り返る技術を身に付けている。 【C】
第4時	成長新聞をつくろう	保育に関心を持ち、自分自身のこれからの人生や生活にひきつけ考えようとしている。 【A】 1年間の活動を振り返り、体験的に学んだことについて、考えた過程を適切に表現している。 【B】

11. 本時（3・4時）の展開

(1) 本時の目標

1年間の活動を振り返り、ペア・インタビューやミニホワイトボードを使用し、保育体験学習で学んだことや保育に関する進路や職業をめざす自分の成長や課題を「成長新聞」として、まとめ、表現することができる。

(2) 本時（3・4時）の評価規準

○保育に関心を持ち、自分自身のこれからの人生や生活にひきつけ考えようとしている。

【A】

○1年間の活動を振り返り、学んだことや自分の成長や課題について、考えた過程を適切に表現している。

【B】

○1年間の学習を振り返るペアトークやグループ活動（他者との対話やインタビュー）を通して、発散・収束・活用のプロセスを体験的に学び、他者が表現したいことを引き出す技術や自分自身を振り返る技術を身に付けている。

【C】

(3) 本時（3・4時）の準備物

1年間を振りかえったスライドショー（DVD）、ストップウォッチ、付箋紙
ミニホワイトボード、ホワイトボードマーカー（黒・赤・青）、イレーサー
成長新聞（見本）、成長新聞レポート（罫線あり）、デジタルカメラ

(4) 本時の学習過程

（第3時）

時間	学習内容・学習活動	指導上の留意点	評価規準（評価方法）
7分 導 入	○絵本読み聞かせ 「わすれられない おくりもの」 （スーザン・パーレイ作）	★対話しながら絵本を読み聞かせし、絵本のストーリーを自分と関連付けて味わうことができるように声掛けする。	
35分 展 開	○本時のめあて 1年間の保育専門コースでの活動を振り返り、成長新聞としてまとめる。 ○振り返りムービー視聴 1年間の取り組みの写真を見て、これまでの活動を振り返る。 ○ペア・インタビュー ペアになり、1年間の活動を構造化し、振り返る。	●過去に先輩が作成した成長新聞を示し、具体的なイメージがもてる環境をつくる。 ●1年間の取り組みを生徒自身が振り返ることができるように、授業や保育体験実習のスライドショーを観賞する。 ●ミニホワイトボードを用い、「質問の技」を使用しながら、対話をすすめる。 ※「質問の技」…対話を深め広げる質問やあいづち等の例を示したカード ★インタビューで聞き取った内容を構造化し、ミニホワイトボードに書く。 ・ 発散 （黒色、3分） 「1年間で思い出に残っていることは？」 ・ 収束 （赤色、1分） 「特に印象に残っていることは？」 ・ 活用 （青色、1分） 「これからどうしていきたいか？」	・1年間の学習活動を振り返り、学んだことや自分の成長や課題について、考えた過程を適切に表現している。 【B】（ワークシート） ・1年間の学習を振り返るペアトークやグループ活動（他者との対話やインタビュー）を通して、発散・収束・活用のプロセスを体験的に学び、他者が表現したいことを引き出す技術や自分自身を振り返る技術を身に付けている。 【C】（観察）
8分 ま と め	○本時の学習を振り返り	●「振り返りジャーナル」に日付、題を記入し、ミニホワイトボードの情報を書き写し、ペアトークの感想を記入する。 ●「振り返りジャーナル」を提出する。	

(第4時)

時間	学習内容・学習活動	指導上の留意点	評価規準（評価方法）
5分 導 入	○前時の内容の振り返り ○本時のめあて	●過去に先輩が作成した成長新聞を読み聞かせし、具体的なイメージをもちやすくする。	
35分 展 開	○成長新聞の下書き ○成長新聞のペア中間報告 （1分×2回）×2回 ○成長新聞の清書	●成長新聞レポートは、罫線ありと罫線なしのワークシートを配付し、生徒自身が選択して書けるようにしておく。 成長新聞（見本）、成長新聞（使い方） 成長新聞レポート（罫線あり・なし） ★過去の成長新聞は、生徒がいつでも閲覧できるように、成長新聞集を共有する。 ●適宜、机間指導を行い、進捗状況を確認する。 ●成長新聞レポートをもち、ペアになり、相互に読み聞かせを行う。 ★原稿が完成していなくても、ペアで読み合い、感想を互いに伝える。 ●成長新聞レポートの下書きが終わり次第、原稿を完成させ、提出する。未完成の生徒については、後日提出させる。	・1年間の活動を振り返り、学んだことや自分の成長や課題について、考えた過程を適切に表現している。 【B】（ワークシート） ・実践的・体験的な活動を通して、保育に関心をもち、自分自身のこれからの人生や生活にひきつけ考えようとしている。 【A】（ワークシート、観察）
10分 ま と め	○本時の学習を振り返る	●「振り返りジャーナル」に日付、題を記入し、成長新聞を作成した感想、他の人の成長新聞を読みあった感想を記入する。 ●「振り返りジャーナル」を提出する。	

〈小見出し 発散（黒色）〉

私は、〇〇・・・・・・

・成長新聞のはじめ

小見出しに合わせて、**発散**（黒

色）を中心に書きます。成長新聞の導入なので、読み手がわくわくするような始まりがふさわしいです。

・・・・・・でした。

写真を貼る

〈小見出し **収束**（赤色）〉

たとえば、〇〇・・・・・・

・成長新聞のなか

小見出しに合わせて、**収束**（赤

色）を中心に書きます。成長新聞の展開なので、お話が広がっていくように、読み手にイメージしやすく書きます。

・・・・・・ました。

〈小見出し **活用**（青色）〉

私は、〇〇・・・・・・

・成長新聞の**おわり**

小見出しに合わせて、**活用**（青

色）を中心に書きます。成長新聞のまとめなので、書き手がこの後どうしたいかがわかるように書きます。

・・・・・・です。

〜あ〜がき〜

成長新聞をまとめた感想

保育成長新聞

文責 2年組 香

〈保育コースで学んだこと〉

私が保育コースで学んだことは、
練習することが大切だということ。
たくさん練習することによって、
少なくなると実際にするときは落ちついて
できるからです。これからはたくさん練習
していきたいと思いました。

保育所実習の写真(削除)

〈保育体験実習での出来事〉

保育体験実習ではたくさんの子とも
たちと合っていていろいろなことをしました。
川に行ったり、本を読んだり、ご飯を
食べたりしました。学校で本を読む練習を
していたので子どもたちにたくさん本を
読むことができました。取組はきんぎょう
していただくと優しく教えてくれる先生や
たくさん話をしてくれる子どもたちに
出会えたので楽しかったです。

〈将来の夢について〉

将来の夢は幼稚園の先生になること
です。優しくしてくれた幼稚園の先生
のようになりたいです。子どもたちが
たくさん笑顔になるようにもっと
勉強をがんばってしていきたいと思いま
した。これからは努力していきます。

〜おとがき〜

保育コースに入ってたくさんのお話を
学びました。これからはたくさんのお
話も学んでいきたいです。

最高の二日間

文責： 2年 組 番

〈 あめこの保育体験実習 〉

私は、夏休みに2日間 ○○○

○○ 保育所にて、保育体験
実習をさせていただきました。

あめこの実習としても緊張し
ましたが、子どもたちに会えるの
が一番嬉しくて楽しかったです。

保育所実習の写真(削除)

〈 子どもたちとプール 〉

4・5歳児はとも元気で
日差しが強い日でも無邪気
にはしゃいでいました。最初
は子どもたちに水をかける程
度でしたが、だんだん子ども
たちも楽しくなってもらえ、私
も服がびしょびしょになるくら
い遊んでとても楽しかったです。

〈 小学生6時から6時 〉

私は、お母さんと保育士は6
時あるから小学生6時から
6時から保育士になったこと
に勘が有ります。子どもたちに
親しめるような先生になれ
るためにこれから頑張って
いきます。

くあじがきい
大人数のこともいはいあまきやん
いあからあきわしていあだこです。

保育体験実習

文責：組
2年

〈高校生活初めての保育実習〉

私は二年生の夏休みに

保育体験実習をさせていだち

ました。当日までずっと上手

に子ども達と遊べるのかと

いつ不安な気持ちと楽し

な気持ちでいっぱいでした。

保育所実習の写真(削除)

〈保育実習に行ってみて〉

私は一日目は三四・五歳児の

担当で二日目は二歳児の担当

でした。保育の授業で練習した

絵本の読み聞かせをしたり、プー

ルで水遊びをしました。最初

から最後まで元気いっぱい

遊んでる姿を見ても

いやでした。実際に行っ

てみて大人びました。

〈自分の夢を叶える努力〉

私の将来の夢は保育士になる

ことです。この夢は小学生の

頃からなめて絶対に叶えたい

と思っています。そのためにも

子どもたちの気持ちをわか

てあげられるようにこれから

勉強していきます。

〜あとがき〜

保育専門コースに入って学んだこと
を生かしてこれからも頑張ります

保育所実習の写真(削除)

出会えたことに感謝

— 無限大 —

文責：
2年組 最

＜ 保育コースの始まり ＞

私は保育コースが決まると、

これから保育コースのみんなと、

がんばっていくんだ、同じ場所を歩

歩いていくんだ、と実感して、ちか

して保育コースがはじまる、と

思、て私の保育コースが始まりました

＜ 保育実習 ＞

夏に保育実習に行、た時、不安でしか

ありませんでした。でもみんなと接して

いくうちに、ぱり解、りな、も、と一瞬に

いた、な、保育士にな、りた、いと改、め

思、うことができました。

だから私は今まで以上にがんばろうと

思、っています。そう思、えたのは保育コース

のみんな、保育実習で、お世話にな、ったお、り

な、け、な、で、す、こ、う、感、謝、し、て、ま、す。

＜ 将来の夢 ＞

保育士にな、る、こ、ろ、が、小、さ、い、頃、か、ら、の、夢、で、

それと、時、を、た、め、に、保、育、こ、う、す、が、あ、る、学、校、を

探、した、ら、〇〇、高、校、に、た、び、り、着、き、ま、し、た、

そ、し、て、2、年、に、な、り、保、育、こ、う、す、に、入、り、ま、し、た、

何、十、人、を、入、り、た、い、人、が、い、た、中、で、選、ば、れ、ま、し、た、

の、で、い、け、り、が、な、り、余、り、な、い、保、育、士、の

夢、を、叶、え、た、い、と、思、い、ま、す。

＜ おひがき ＞

みんなに出会えたよ、ありがとう

3年にな、る、よ、も、みんなが、な、り、た、い、な、

保育士になるために

義責 2年 組 番

夢のちかけ

私は、自分が通っていた園長先生と担任の先生が大好きでした。すごく優しくていつもみんなの事を見て、どんなことにも気づいてくれる先生を見て自分もこんな先生になりたいと思ったのが、ちかけです。

保育所実習の写真(削除)

夏の保育体験実習

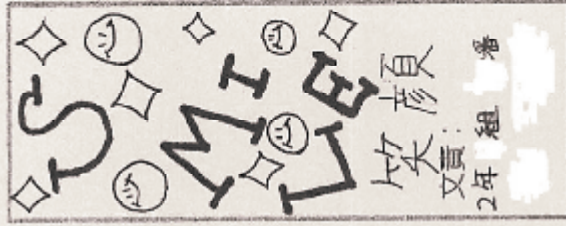
保育体験実習もいざ行かせてもらって、想像よりめっちゃ大変で、周りを見て、子どもと遊ばすの他にも先生は仕事があってすごく体力もいる仕事だなって思いました。この実習で自分にほめてくる仕事が少ないのにそれまで大変な事がたくさんあるけど、すごいやりがいのある仕事だと思いました。

これから自分が頑張ること

保育の授業をのーっっの校定とかピアノの授業や自主練も積極的にやらないといけないと思いました。色んな人とコミュニケーションをとることも大切なことだなと思っています。

あとがき

まだまだ自分にはむきでないことがたくさんあるから、もっともっと頑張らないかなって思いました。



〈SMILEに溢れた1年〉

私は、この1年笑顔に溢れた
1年でした。2年生からは、保育コース
が始まり、新しい勉強をし、いっぱい
友だちが増え、とても楽しくて
いろいろなこと、嫌なことがあるても
みんなであそび合い一緒にがんばり、
一緒に笑顔になりました。

保育所実習の写真(削除)

〈たくさんSMILEがあつた実習〉

とても不安だった実習はたくさん
の笑顔で終えることができました。
担当のクラスへ行くと、みんなが
笑顔で向かえそしてくれて、一気に不安が
なくなりました。それからずっと、笑顔
で子どもと遊ぶことができ、つち保育士
さん気分で楽しく学ばながら過ごす
ことができました。

〈1年を振り返って〉

この1年、本当に笑顔だらけの
1年になりました。
私の中では笑顔は生きていく中で
あつたみんなのことなので、これから笑顔
を常に向かってがんばっていきま
いと思っています。

〜あじがき〜

これからSMILEを😊